

方程式の解き方 (2)

いこう 移項

等式の一方の辺にある項を、符号を変えて他方の辺に移しても、等式は成り立つ。
このことを**移項**という。

(例) $x - 10 = 2$

$$x = 2 + 10$$

$$3x + 4 = 2x - 5$$

$$3x - 2x = -5 - 4$$

1 次方程式を解く手順

- ① 文字をふくむ項を左辺に、数の項を右辺に移行する。
- ② 右辺と左辺をそれぞれ計算して、 $ax = b$ という形にする。
- ③ 両辺を x の係数 a でわり、 $x = (\text{数})$ の形にする。

【1】等式の性質を使って、次の方程式を解きなさい。

(1) $x - 5 = -7$

(2) $8 + x = 3$

(3) $4x = 28$

(4) $\frac{1}{9}x = 2$

【2】移項の考え方をを使って、次の方程式を解きなさい。

(1) $x + 4 = -5$

(2) $-3x + 4 = -8$

(3) $6x = 2x - 12$

(4) $2x - 7 = -5x$